



UTSUNOMIYA
LRTからはじめる、次の暮らし

清原地区

LRT事業説明会



平成30年1月31日

宇都宮市 建設部 LRT整備室

目次



- 1 はじめに
- 2 LRT事業について
- 3 当面のスケジュール
- 4 全体の整備イメージ
- 5 清原地区の整備箇所
- 6 道路で行われる工事のポイント
- 7 現況とLRT導入後の比較
- 8 工事の流れ
- 9 周辺道路の整備
- 10 JR宇都宮駅東側の
バス路線の再編（案）
- 11 トランジットセンター
（乗り継ぎ施設）
- 12 停留場
- 13 清原地区ならではの
停留場にするために
- 14 整備後のイメージをCGで
- 15 今後の進め方
～地域の皆さんとの関わり～
- 16 おわりに

1 はじめに



公共交通ネットワーク構築の考え方

■基幹公共交通の整備

- ・ 東西の基幹公共交通として輸送力等に優れた**LRTを整備**

■バス路線の充実

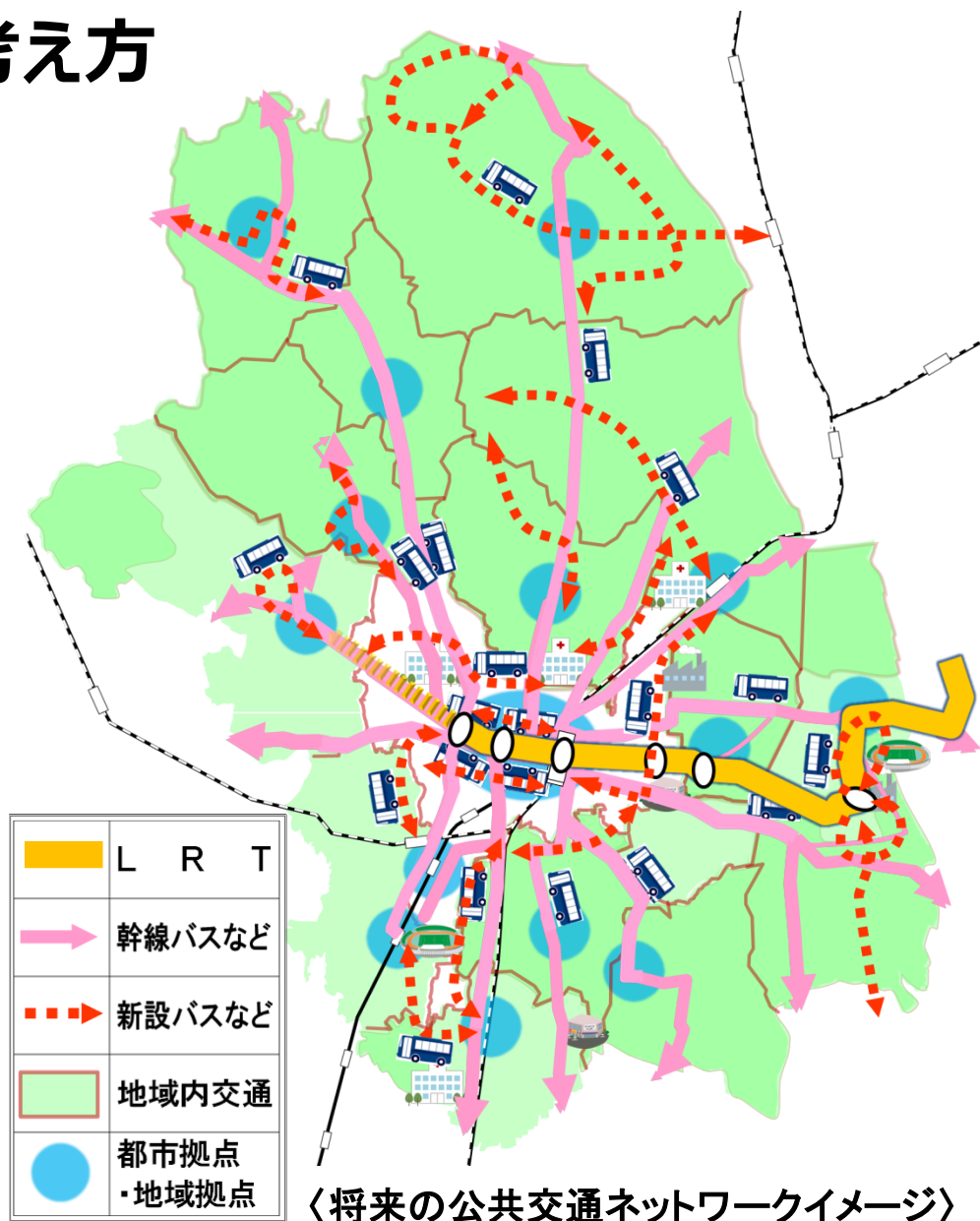
- ・ LRTと重複するバス路線を振り分けることで、**公共交通空白地域の解消**や**拠点間の連携強化**等を図る

■地域内交通の整備

- ・ 郊外部全域に地域内交通を整備し、地区内の移動手段を確保

■交通結節機能の強化

- ・ 鉄道やLRT, バス, 地域内交通, 自動車, 自転車等を連携させる**交通結節機能を強化**



2 LRT事業について



〔宇都宮市が導入するLRT〕

- 宇都宮市の東西方向の人の移動に見合った輸送力、整備費用である
- 公共交通ネットワークの「軸」となるに必要な時間の正確さ・速さを持つ
(定時性・速達性)
- 低床で乗り場との段差や隙間がないバリアフリー設計で、進展する高齢化にも対応でき、誰でも利用しやすい



専用空間を走行するため、他の交通の影響を受けることが少なく、時間に正確な運行が可能となります



ベビーカーや車イスでの乗り降りもスムーズです

〔法的な手続き〕

➤「軌道運送高度化実施計画」の認定
(軌道事業の特許取得)…**H28.9.26取得**



➤ **工事施行認可申請…H29.8.9申請**

➤ **都市計画事業認可申請…H29.11.8申請**



➤ **工事施行認可取得**



鬼怒川の橋や
軌道等の工事

LRT着工

用地取得の開始

◇ 様々な認可の申請・取得をします ◇
車両, ダイヤ, 運賃 など



H34.3月
開業予定

LRT開業



LRTを中心とした公共交通ネットワークの構築

3 当面のスケジュール（案）



平成30年	項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
用地	境界立会, 測量, 物件調査 (用地面積, 土地代金, 補償金の算出)				境界立会, 測量, 物件調査						
	用地・補償の説明, 契約								説明, 契約		
	土地の登記, 建物等の移転 (土地代金・補償金支払い)									登記, 移転 支払い	
工事	道路・軌道				工事						
	鬼怒川橋梁										
	特殊部 (JR宇都宮駅東口、 新4号アンダーパス部、野高谷高架橋)										
	インフラ外 (車両基地、変電所、架線、信号、 通信、車両など)										

3 当面のスケジュール（用地取得）

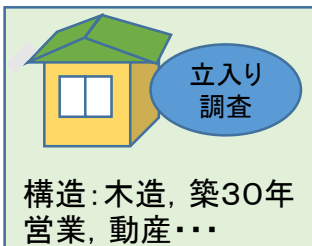


①境界立会，用地測量 (スタート)



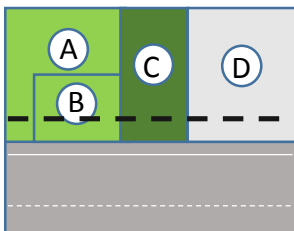
事業用地が掛かる土地の境界を，関係者全員で確認します。

②建物等の調査(物件調査)



事業用地に建物等がある場合は，現地で調査を行い，補償金を算定します。

③土地価格の決定



画地ごとに，1㎡あたりの単価を算定した後，お支払いする土地代金を算出します。

④事業用地，移転補償の説明（金額等の提示）

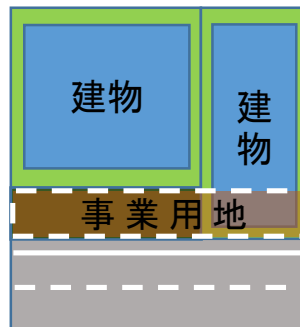
⑤契約の締結



取得させていただく土地の面積や，移転させていただく物件，金額等をご説明に伺います。
ご納得いただいた方から契約の締結をお願いいたします。

⑥建物等の移転，事業用地の引渡し

⑦土地代金，移転補償金のお支払い



契約の締結後，市が土地の登記を行い，皆様に建物等の移転をお願いします。
登記及び移転の完了後，土地代金及び補償金をお支払いいたします。

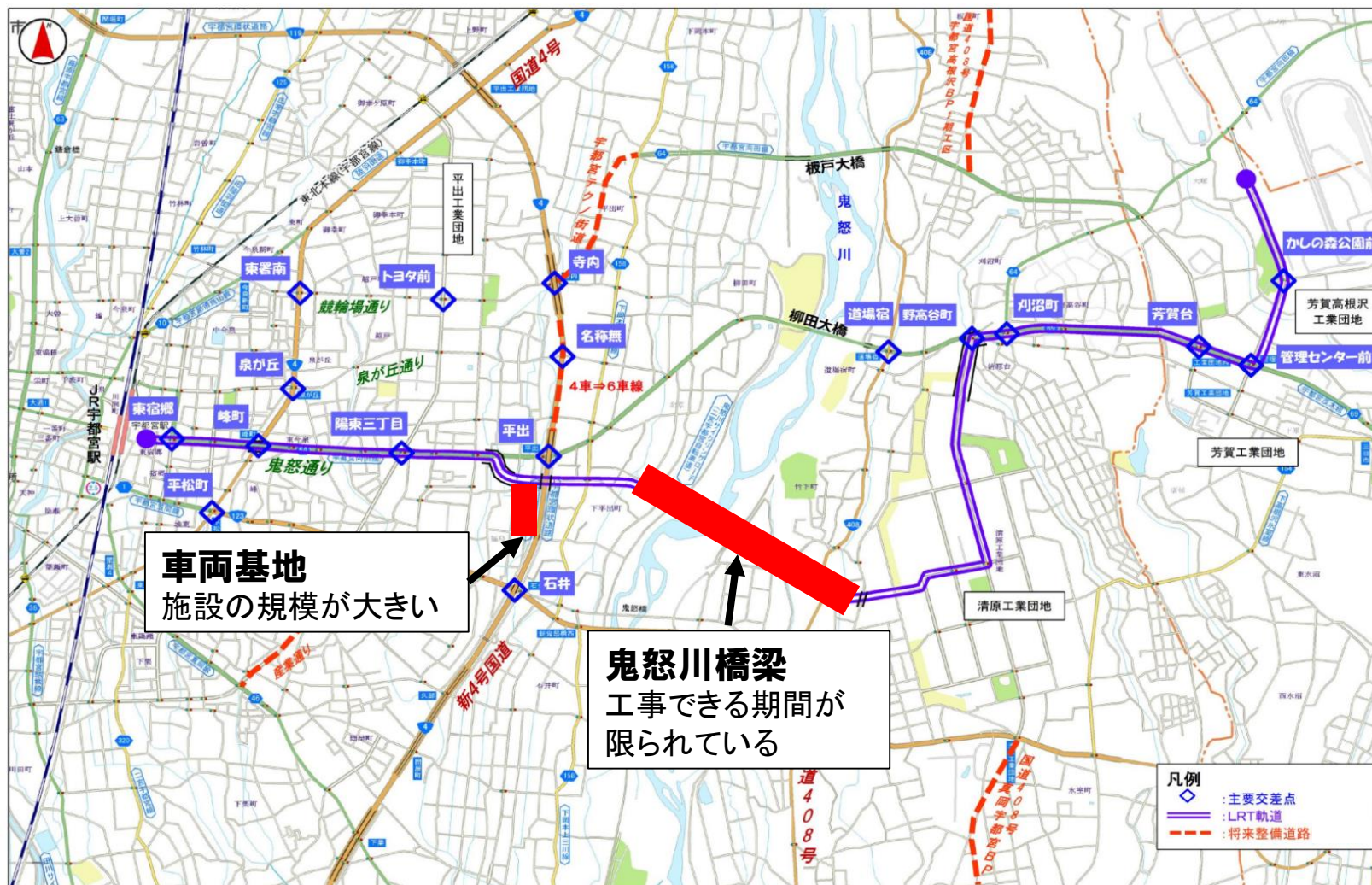
⑧工事を開始

※今後，地権者の皆さんと個別に進めていきます

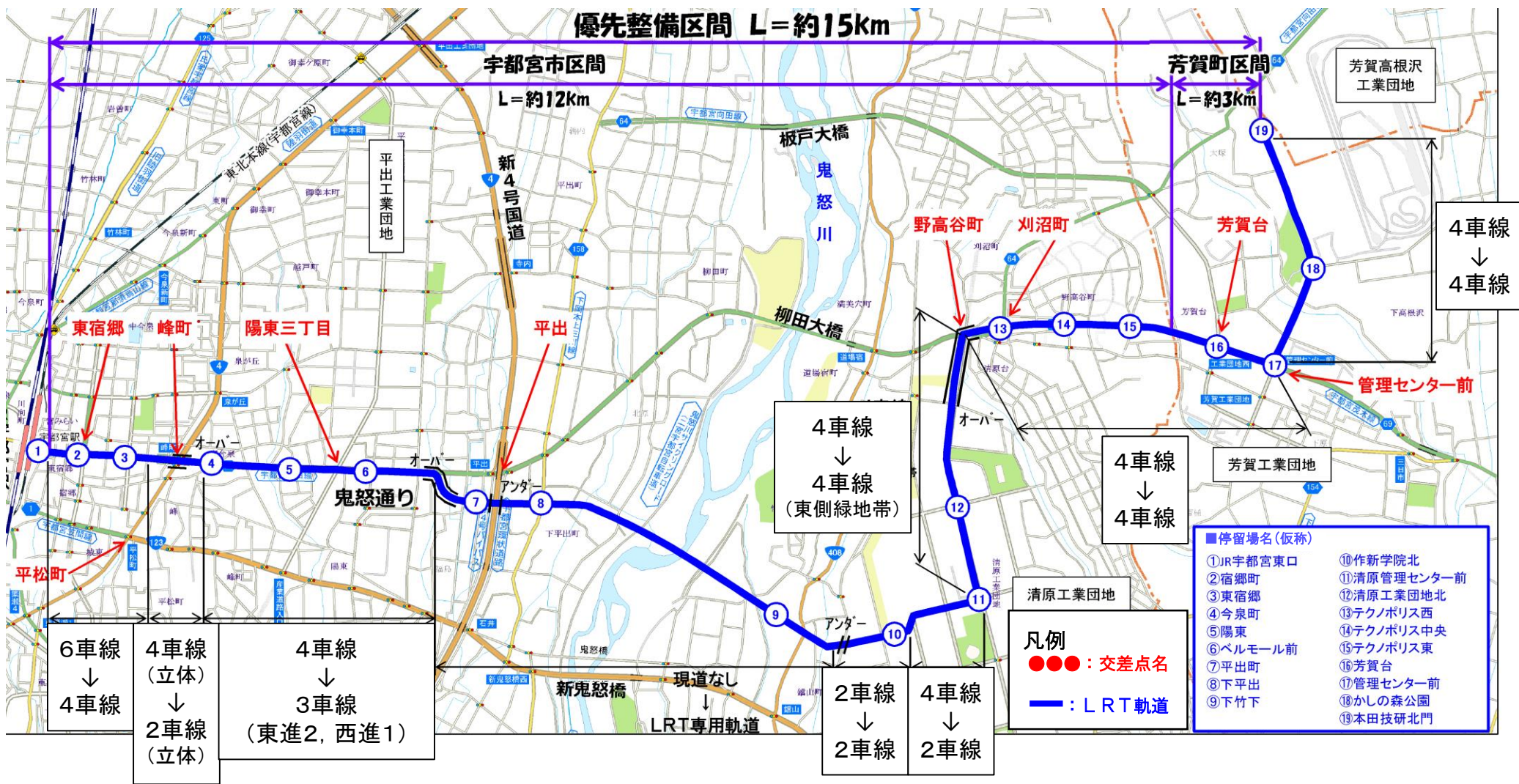
3 当面のスケジュール（工事箇所）



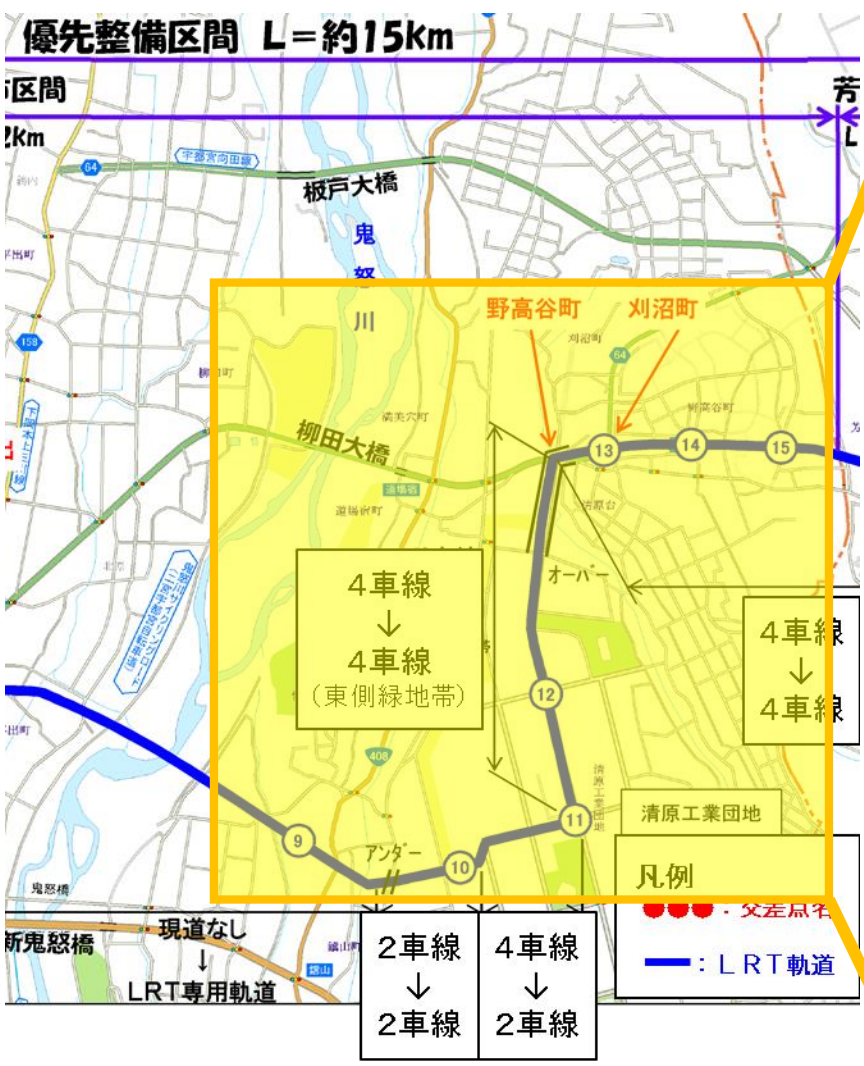
整備に時間がかかるので，早めに整備に取り組みたい箇所



4 全体の整備イメージ



5 清原地区の整備箇所



6 道路で行われる工事のポイント



渋滞を悪化させない工事のポイント

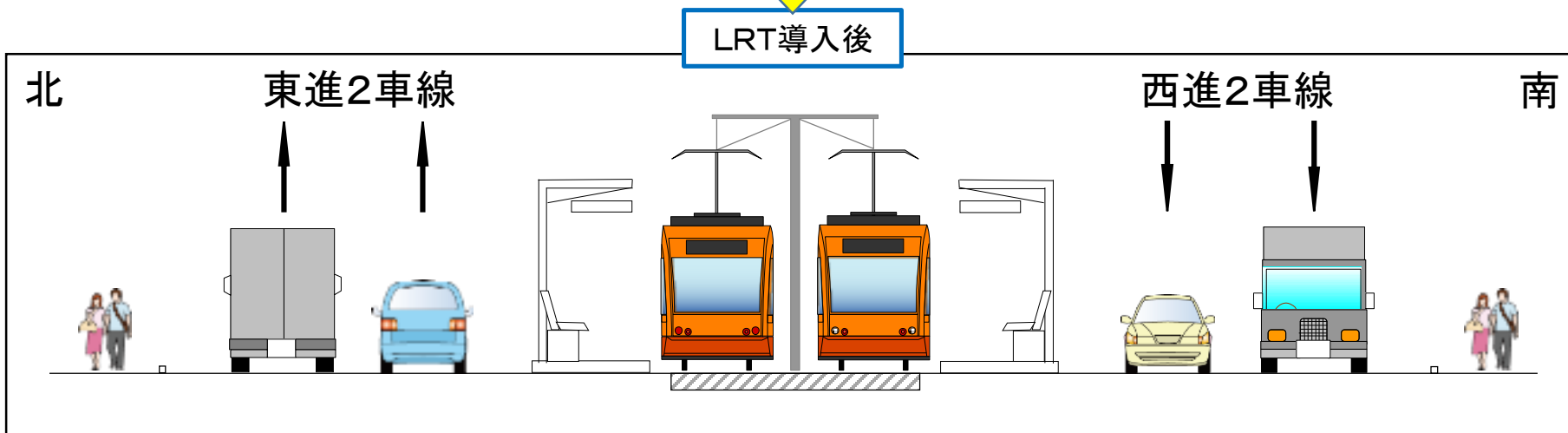
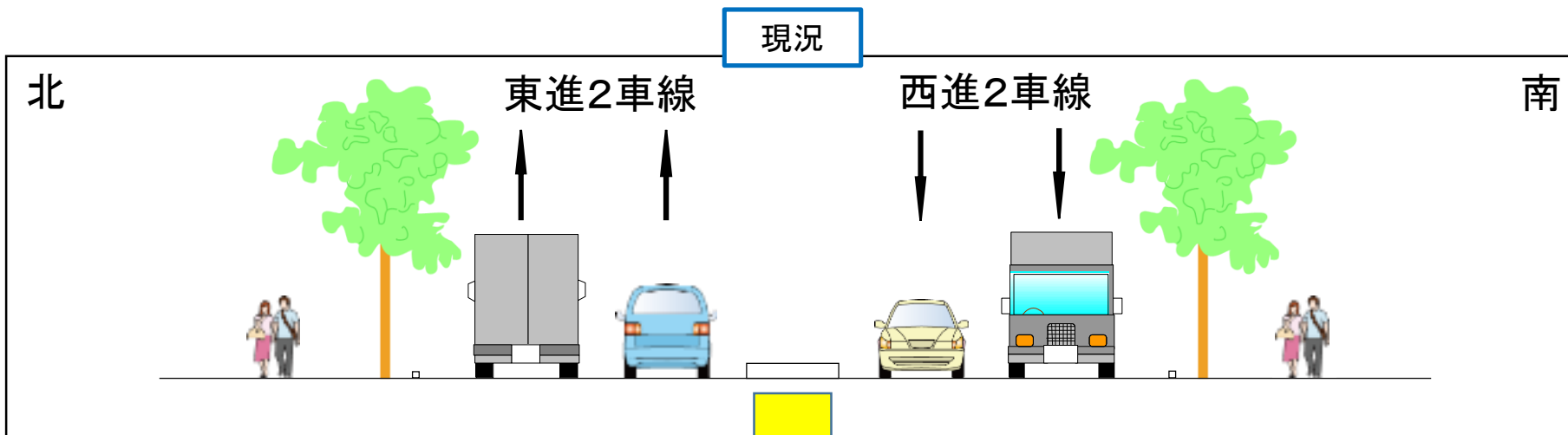
1. 工事の区間は、交差点間を一体的に施工するなど、一定区間まとめます
2. できる限り、現況の車線数を確保しながら工事します
※ 道路の外側から中央に向かって段階的に工事
3. レールや停留場の工事は最後に行い、開業前に車線数が減少する期間を最小限にします
4. 車線規制を伴う場合には朝夕のピーク時間を避けます
※ 7:00～9:00, 17:00～19:00
5. 工事に関する情報やう回路などの情報を 道路看板や新聞、ラジオなどで、日常的に、幅広く発信していきます
※ 情報発信により、工事中の道路への車の進入回避を促進

◇具体的な施工手順は、地区内の工事概要で詳しく説明します◇

7 現況とLRT導入後の比較



現況とLRT導入後の車線構成

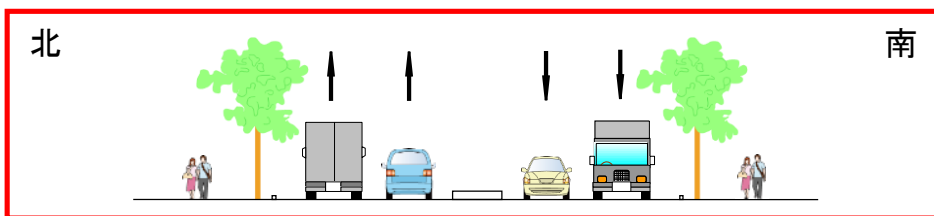


8 工事の流れ

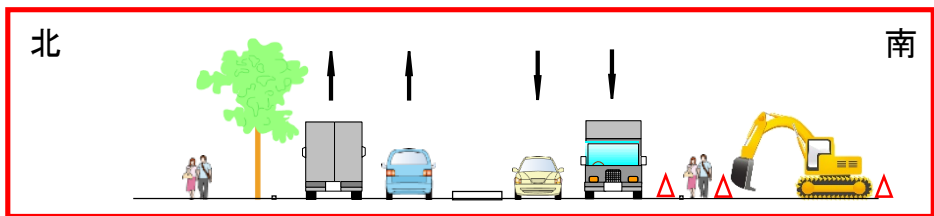


◎ 中央分離帯と歩道の空間を有効利用することで、できる限り、現況の車線数を確保しながら施工します。

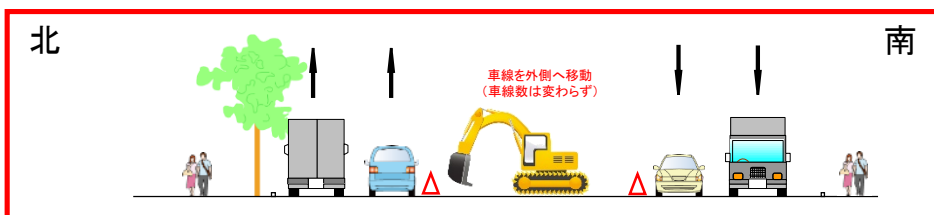
(0) 現況



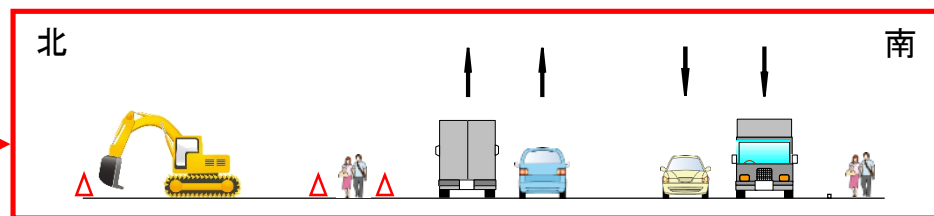
(1) 南側歩道車道工事



(2) 中央分離帯の撤去



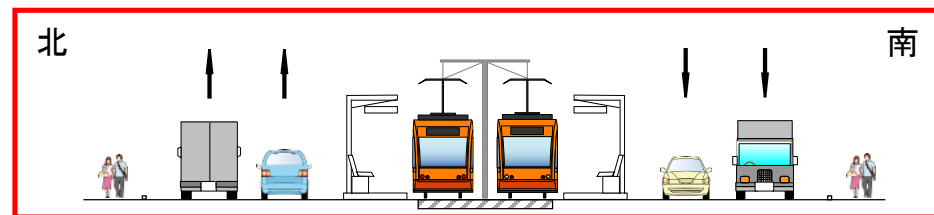
(3) 北側歩道車道工事



(4) 軌道, 停留場工事



(5) 完成



9 周辺道路の整備



道路ネットワークを充実し、車での移動しやすさを確保するため、宇都宮市だけでなく栃木県のご協力もいただきながら、赤線部の道路整備に取り組んでいきます。



10 JR宇都宮駅東側のバス路線の再編（案）

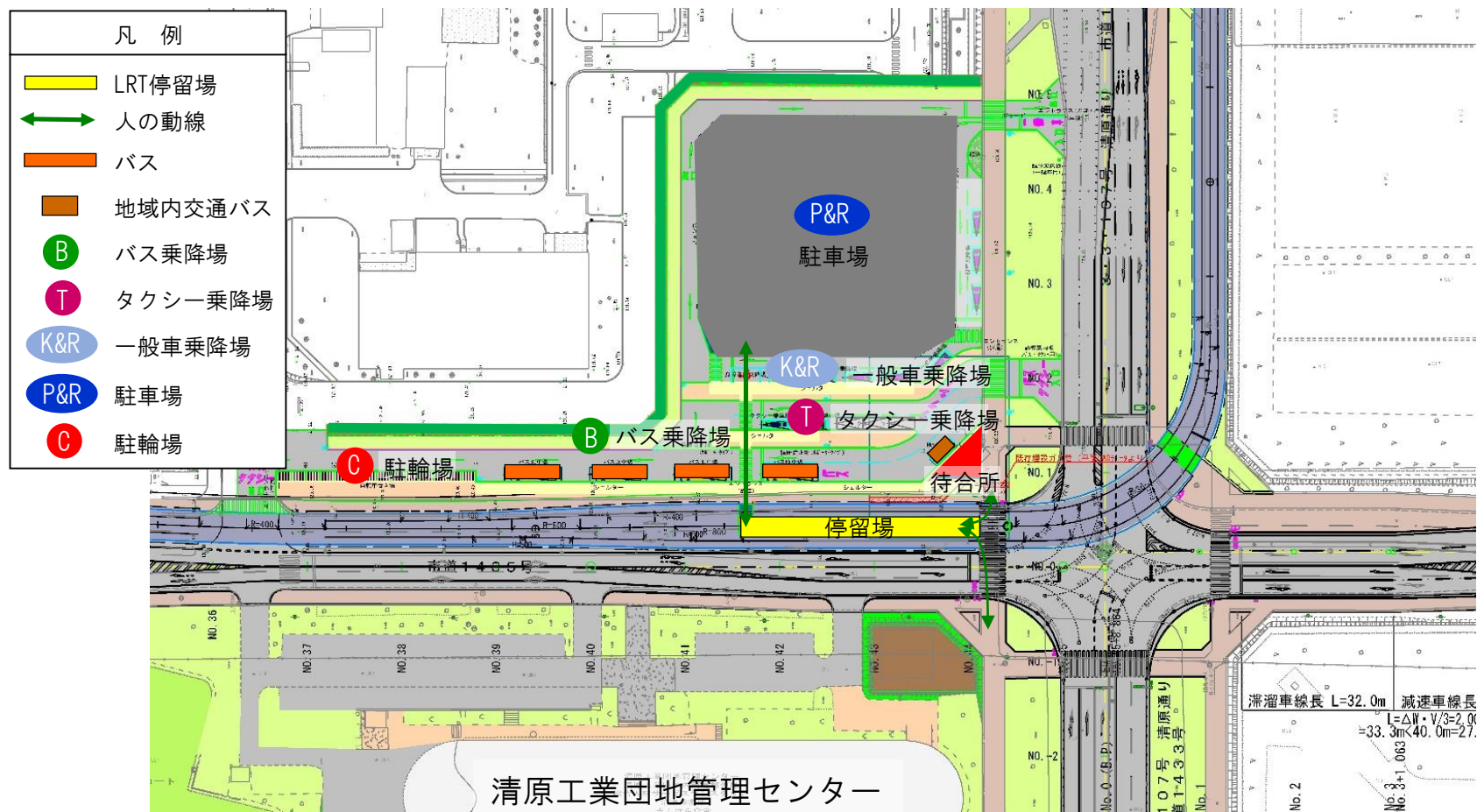


11 トランジットセンター（乗り継ぎ施設）



<整備方針>

- ・ 清原工業団地内の循環バスや地域内交通との結節，また清原台や真岡・益子方面等の広域的な地域からの自動車交通との結節を想定した整備を行う。
- ・ バス4バース，地域内交通1バースを確保



※整備イメージを示したものであり，今後，関係機関との協議等により変更となる可能性が有ります。

11 トランジットセンター（乗り継ぎ施設）



トランジットセンター整備イメージ



12 停留場（転回場を設けるもの）



「(仮称)下竹下停留場」について

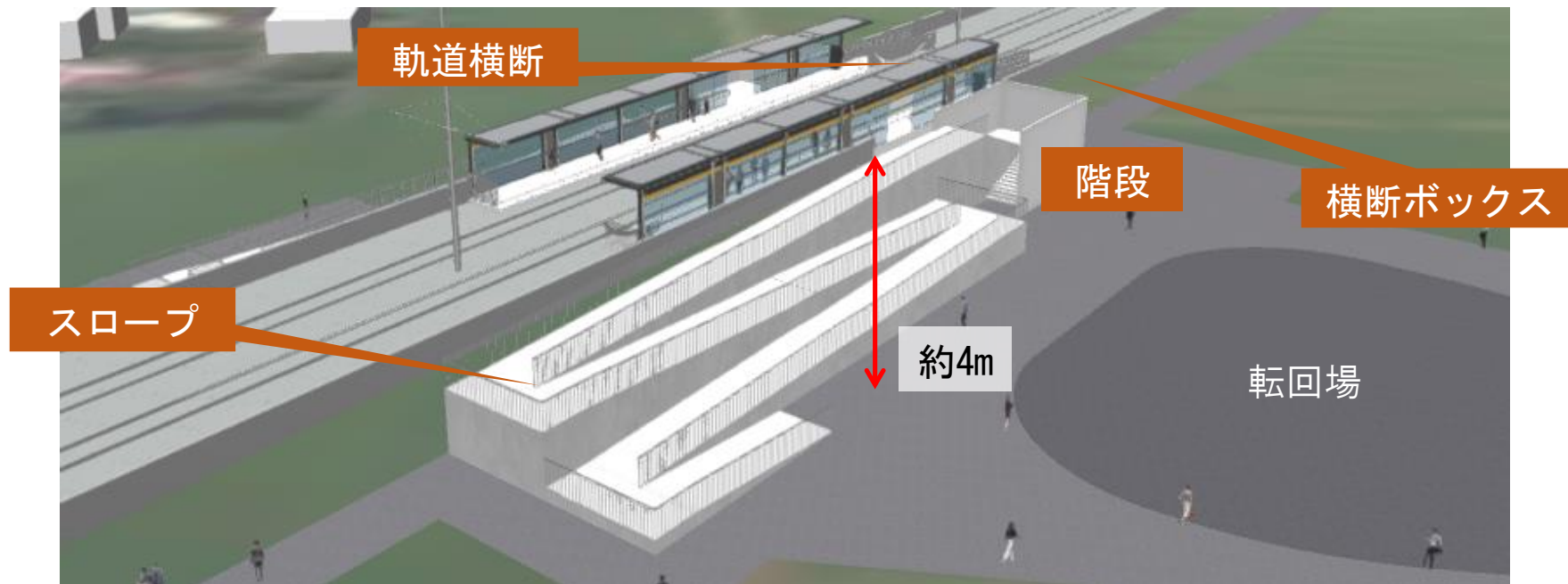
- ・ 停留場へのアクセス道路の整備を検討
- ・ 駐輪場や自動車による送迎スペース，地域内交通の乗降スペースなどの施設整備も合わせて検討



12 停留場（転回場を設けるもの）



「(仮称)下竹下停留場」について



階段・スロープ・転回場のイメージ



12 停留場（街なかに設けるもの）



相対式停留場と島式停留場

形式

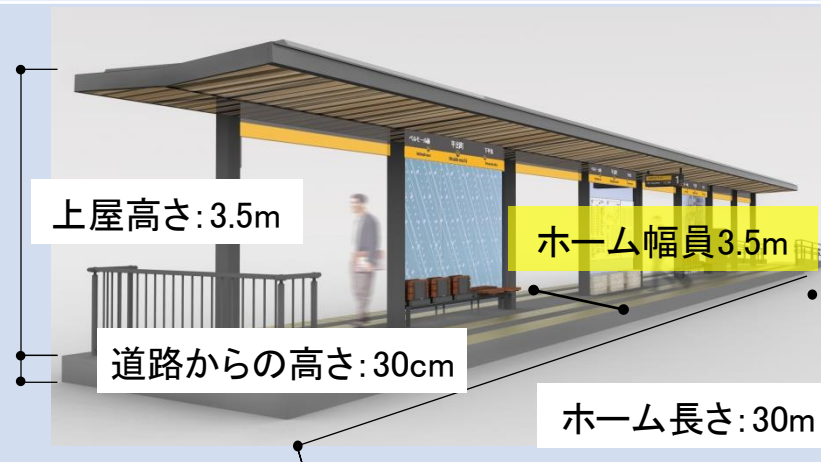
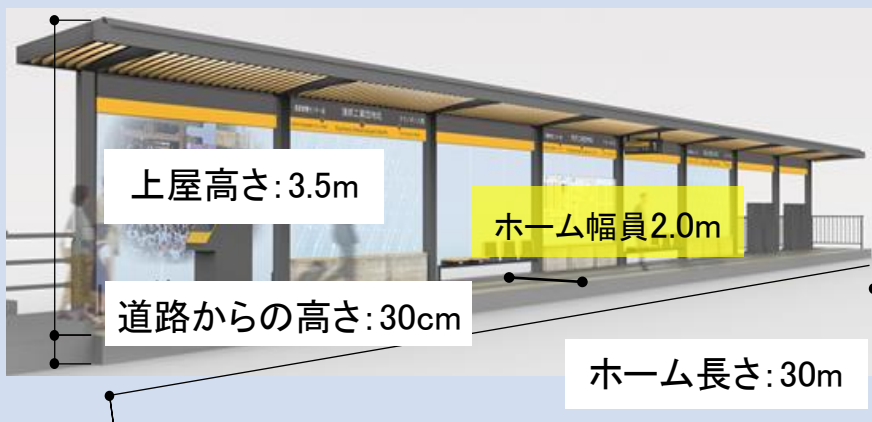
相対式の停留場

島式の停留場

イメージ



概要



整備箇所

- ・ 下竹下
- ・ 作新学院北
- ・ テクノポリス西・中央・東

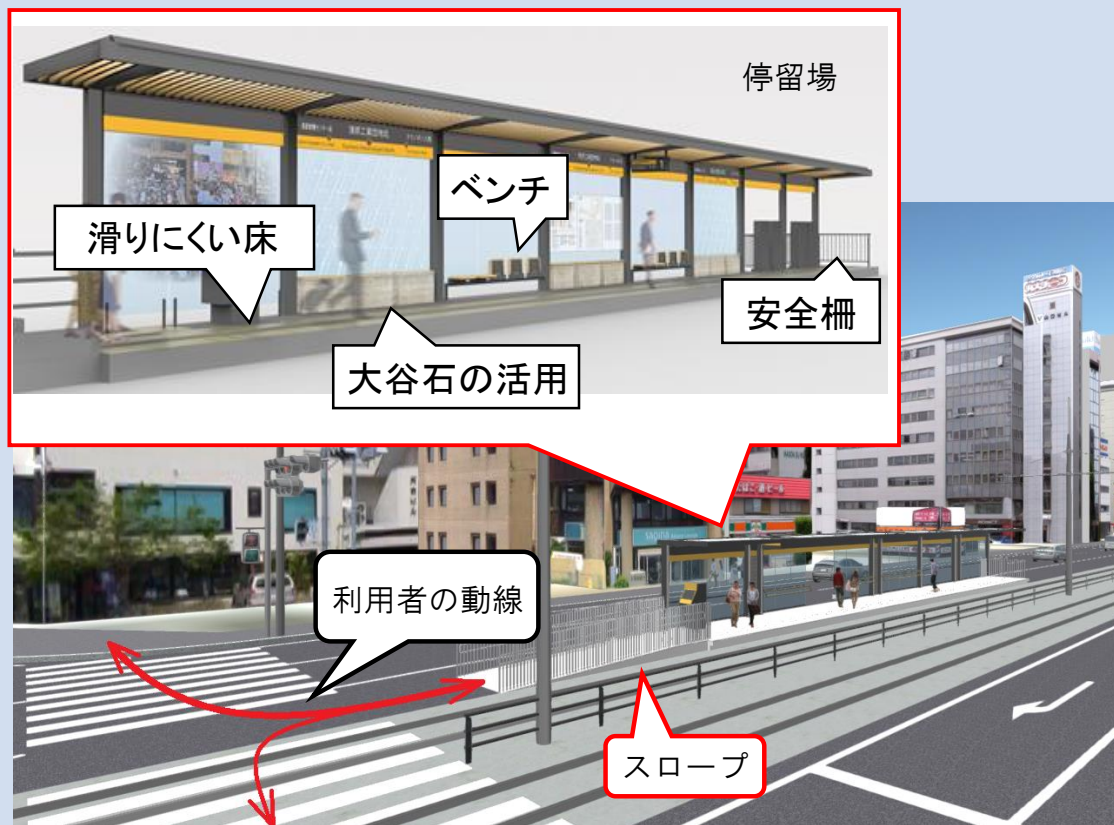
- ・ 清原管理センター前
- ・ 清原工業団地北

12 停留場（街なかに設けるもの）



停留場の整備概要

イメージ



整備概要

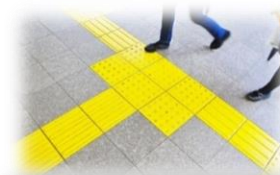
上屋や壁による雨風対策や、ベンチの整備など、利便性を考慮

バリアフリー

スロープ、誘導ブロック、点字表示・案内板、電光案内板、音声案内、段差解消

地域性

大谷石などの地場産材活用や、壁の一部に地域ならではのデザインを取り入れる



誘導ブロック



点字案内板



点字表示



電光案内板・音声案内

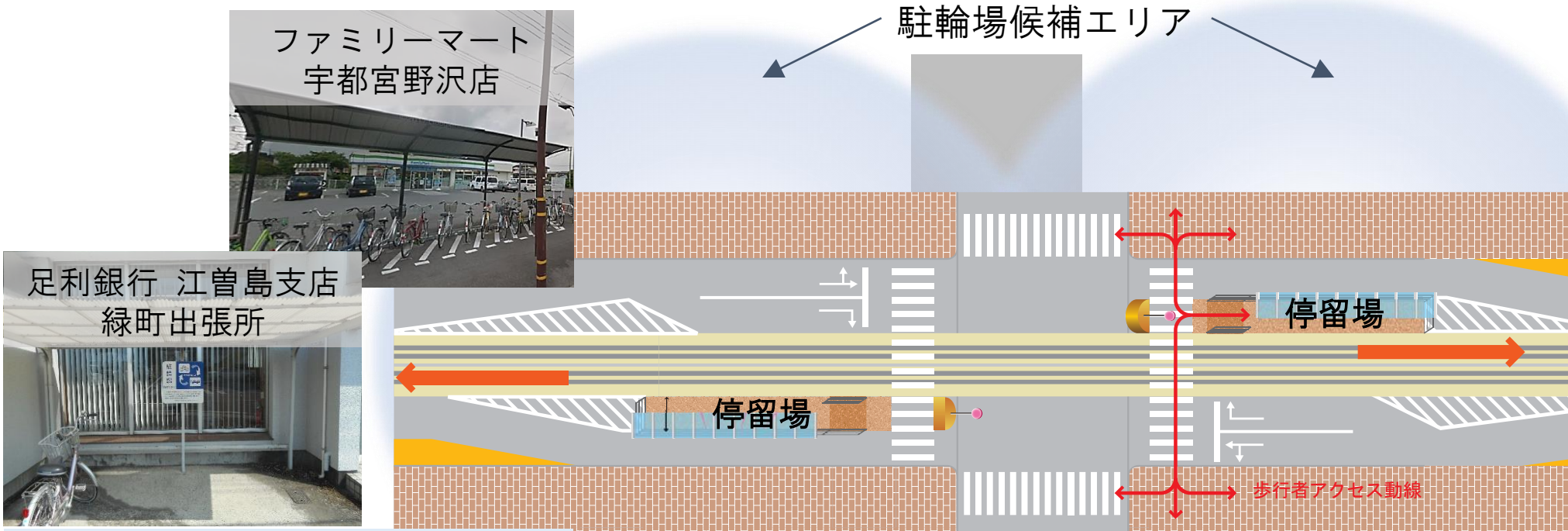


段差解消

12 停留場（乗り場周辺での工夫）



自転車は地域住民にとって身近な交通手段であるので、地域の皆さんがLRTを利用しやすくなるよう、全ての停留場に駐輪場を設置します。



民間企業との連携事例

民間企業の駐輪場を，バス利用者のために，開放していただいています。

- 駐輪場は，停留場から半径50m程度以内の位置に配置
- 整備には，公有地の活用に加え，民間企業との連携を図る
- 場所や駐輪台数などについては，引き続き検討・協議中

13 清原地区ならではの停留場にするために



■皆さんの参加による停留場づくり

- ・ 清原の皆さんに愛される停留場にしたい ▶ たとえば、停留場の壁の一部に、清原地区らしさを表現
- ・ 清原の皆さんと一緒に取り組みたい ▶ 停留場が地域に根付き、清原地区から愛されるように

■取り組み事例（富山市）



LRTを導入した富山ライトレールの停留場では、駅周辺の文化、歴史などを伝える目的で、停留場の壁の一部に地域のデザインを反映している。

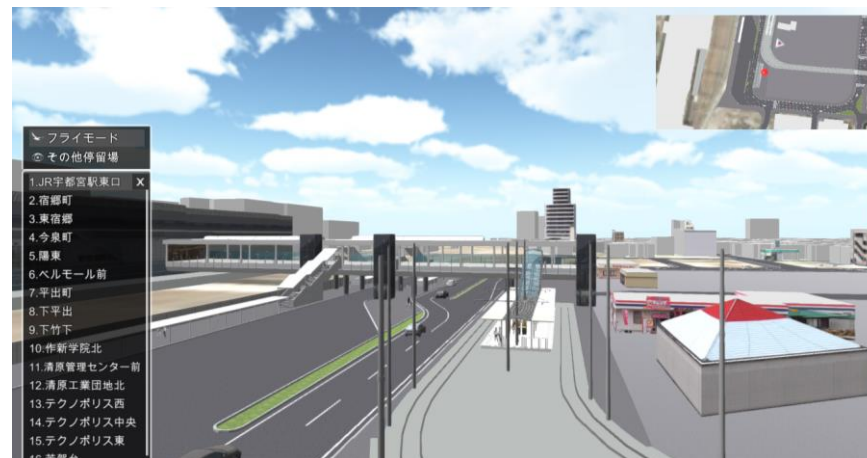


東岩瀬停留場

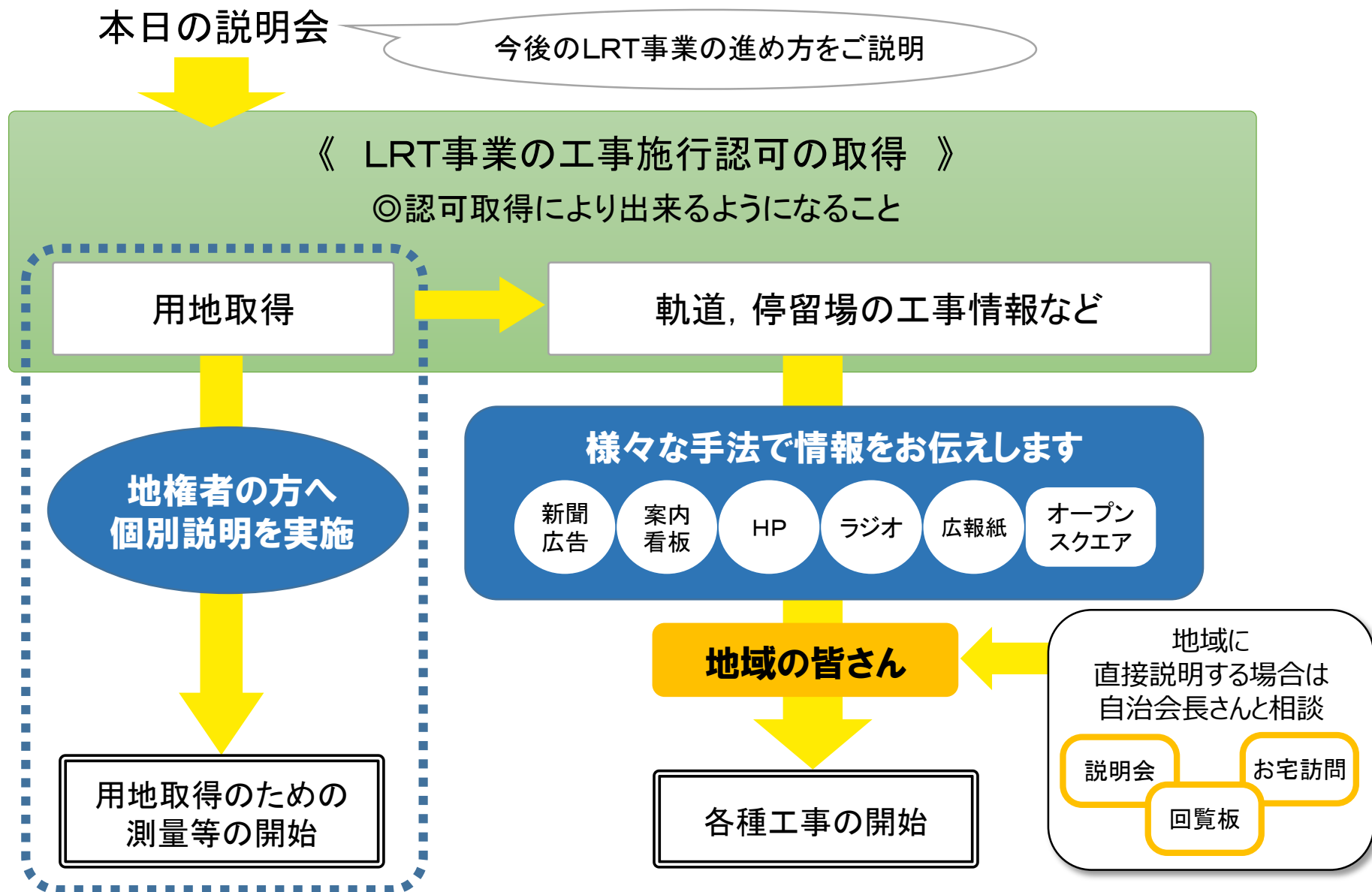
14 整備後のイメージをCGで



清原地区内のLRTルート、停留場をご覧ください。
車線の数などの整備後のイメージをご確認ください。



15 今後の進め方～地域の皆さんとの関わり～





○ 今回の説明会のフォローについて

① 臨時窓口 設置

日時 平成30年2月17日(土), 18日(日), 24日(土), 25日(日)
午後1時から午後5時まで

※ 本日の資料の配布, 市職員による説明 など

場所 「交通未来都市うつのみやオープンスクエア」
ベルモール1階インフォメーションセンター裏手



◇交通未来都市オープンスクエアとは？◇

LRT事業に関する情報を市民の皆さんにパネルや映像などで発信する, 情報発信拠点です。

＜営業時間 午前10時00分～午後7時00分 年中無休＞

説明パネル, 各種資料, CGソフトでの整備後のイメージ体験など

② 説明資料をホームページに掲示

宇都宮市公式ホームページ内に
ページを新しく作ります



詳しくは





UTSUNOMIYA
LRTからはじめる、次の暮らし

ご清聴，ありがとうございました。

宇都宮が大切にしたいこと、それは日々の暮らしの豊かさ。

100年先も宇都宮を訪れる人が、住みたいと思える街になるために、
そんな愛すべき宇都宮らしさを、もっともっと。

◆各種お問い合わせ先◆

LRTの事業については

632-2305 協働広報室

LRTの用地については

632-5368 建設用地室

お気軽にどうぞ♪